

目 次

第1章 巨大地震の規模等の把握

- 1.1 様々な早期規模推定手法
- 1.2 最大変位振幅を用いた早期規模推定
- 1.3 強震動の継続時間による破壊伝播特性把握
- 1.4 メカニズムタイプ変化の統計的検出

第2章 震源断層の広がりやすべり分布の把握

- 2.1 震度分布を用いた即時震源域推定
- 2.2 長周期バックプロジェクション法による大すべり域の推定
- 2.3 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の震源過程解析
- 2.4 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震前後の地震の震源過程解析
- 2.5 GNSSデータ等を用いた津波波源の即時推定(1)
- 2.6 GNSSデータ等を用いた津波波源の即時推定(2)

第3章 余震分布の把握

- 3.1 ベイズ推定を用いた自動震源推定
- 3.2 エンベロープデータを用いたイベント自動検出
- 3.3 海底地震計を用いた南海トラフ周辺の震源位置の把握
- 3.4 長期型自己浮上式海底地震計の整備とその試験運用について
- 3.5 日本列島の地殻構造
- 3.6 三次元走時表を用いた震源決定
- 3.7 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震以降に活発化した地震活動

第4章 地震動分布の把握

- 4.1 長周期地震動と地盤構造との関係
- 4.2 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の地震動
- 4.3 データ同化手法を用いた地震動推定